

【樹木・草花の部屋】

キングサリ（マメ科ラブルヌム属 *Laburnum anagyroides*）

和名；キングサリ **別名**；キバナフジ **英名**；ゴールデン・チェーン：Golden chain

マメ目 落葉高木

原産地；ヨーロッパ中南部

花言葉；淋しい美しさ

花の色；黄・桃

↓ **写真－1** キングサリ

撮影日 ：2008年5月28日

撮影場所：イギリス/ウェールズ/コンボイ ボトナントガーデン（Bodnant Garden）にて

撮影者 ：Mさん



(*) 花はフジに酷似。フジはマメ科のツル性落葉樹。

4年ほど前に訪れたイギリスで初めて眼にしました。この庭園での目玉の一つだそうです。生憎の雨模様でしたが、オツなものでした。

「黄色いフジが咲いている！！」と感激。近寄ってみると、花はフジ。でも「樹幹が違うし、ツルもない。」

写真－2 キングサリの枝葉 →

撮影日 ：2008年5月28日

撮影場所：イギリス/ウェールズ/コンボイ
ボトナントガーデンにて



(**) 「エッ、これなんって名前？」と不思議がっていると、同行の熟女？曰く、「キングサリですよ。ご存じないの？東京ではよくみかけますよ」と少し、小馬鹿にされたようでした。さらに「亀井戸天神のフジも及ばないわよ」と付け加えてくれました。

【樹木・草花の部屋】

写真－3 キングサリの花 ⇒

撮影日：2008年5月28日

撮影場所：イギリス/ウェールズ/コンボイ
ボトナントガーデンにて



(***) 帰国して周囲に注意してみると、
たしかにありました。ちょこっとです
が……。小生の顧客庭では皆無。店頭にも
苗木はありました。

興味？のない時は何を見ても頭を素通り……。

先日、緑友会の10周年記念行事で訪れたとっとり花回廊でも、小規模ですが見られました。
ヨーロッパでは多く植えられているそうです。



←写真－4 キングサリの棚仕立て

撮影日：2012年5月24日

撮影場所：とっとり花回廊にて

撮影者：Tさん

この写真では見えにくいですが、
葉の形は、長い柄が伸びその先端に小
さな葉を三枚付ける三出複葉（さんしゅ
つふくよう）です。

<ちょっと一言>

・品種

一番多く栽培されているアナギロイデス、
園芸品種が多いアウレウム、樹形がまとまっているエレクト、
枝が垂れ下がるヴンドゥルムなどがあります。

・注意点

- ・キングサリはあまり知られていない樹木なので、品種名がはっきりわかっている苗を入手しましょう。
- ・耐寒性は強いが、高温多湿がやや苦手です。
- ・日当たりがよく、水はけがよい場所に植えます。
- ・キングサリ全体にアルカロイドが含まれており有毒植物です。